

学区地域福祉推進事業

「高齢者ふれあい給食」「健康いきいき教室」



【神宮寺学区】

■世帯数：1,841 世帯

■人 □：4,788 人

■面 積：1.087 km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

① 高齢者ふれあい給食

- ・コミュニティセンターと神宮寺小学校を会場に、高齢者に給食を提供する。また、高齢者の近況調査し、支援策を検討する。延べ参加者は約 300 人。
- ・提供する料理は全て手づくり。会食は年 2 回、配食は年に 3 回、小学生とのふれあい給食は年に 1 回実施する。

② 健康いきいき教室

- ・高齢者の身心の活性化を目的として、コミュニティセンターを会場に「健康いきいき教室」を開催する。延べ参加者数は約 450 人。
- ・介護のお世話にならないための予防についての講演会や健康指導などを行う。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布、回覧、連絡協議会等各種会合で連絡

【アピールポイント】

「高齢者ふれあい給食」には高齢者が積極的に参加、ふれあい語り合える機会に心のゆとりを持ち、明るさを取り戻した。

「健康いきいき教室」は保健委員、老人リーダーを中心に雰囲気作りに心がけ、健康講座や楽しく食べることについてなど身近なテーマに絞り、参加者の健康維持に役立っている。

2 きっかけ、背景

ひとり暮らしをする高齢者の増加に伴い、引きこもりがちな高齢者も増えてきた。そうした方が外出するきっかけとなる会食や、外出が困難な方へは配食サービスを行っている。また、健康で楽しい生活を営むための講演会、娯楽や健康管理などの教室を開催するなど、高齢者を地域で支えるための活動を展開している。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、保健委員、女性団体・女性会、老人クラブ、保健所・社会福祉協議会

（「高齢者ふれあい給食」では計約 16 人、「健康いきいき教室」では計約 35 人）

(2) 他団体との協力

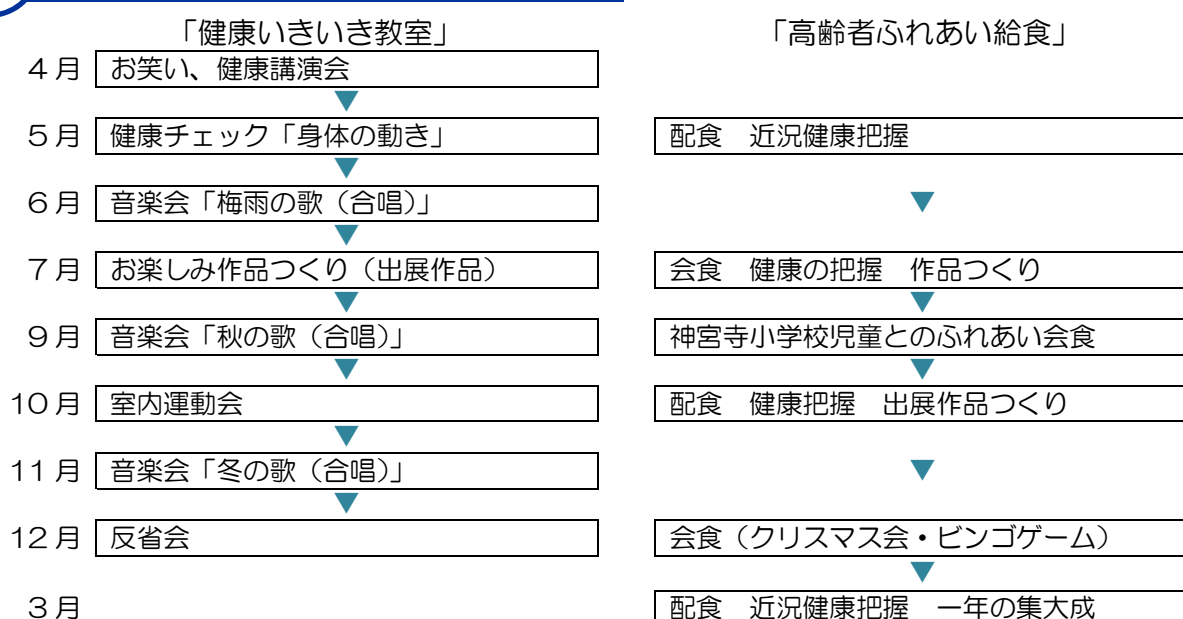
「高齢者ふれあい給食」：神宮寺小学校、社会福祉協議会

「健康いきいき教室」：港保健所、区福祉事務所

(3) 運営協力

学区連絡協議会の構成団体に人材発掘の協力を求める。

4 実施のスケジュール



5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・参加者の交流が深まり高齢者の近況を把握できる。（給食）
- ・高齢者が介護を求めず、積極的に物事に向かう機会ができた。（教室）

(2) 苦労した点

- ・参加者の生活環境把握、運営メンバーの高齢化で負担増加。（給食）
- ・運営協力者の事業内容把握と理解が難題。進める中で理解が深まった。（教室）

(3) 今後の課題・展望

- ・高齢者の健康と日常生活の把握が最優先。民生委員や保健委員会との連携を深め、組織強化を図り活動を継続していきたい。

(4) メッセージ・アドバイス

- ・民生委員の高齢者とのふれあいができれば学区全体の高齢者の現況が把握でき、多くの知識が得られる。（給食）
- ・神宮寺学区独自の事業だが、学区担当者が担当地域外の高齢者と交流ができれば、よりよい事業について研究することができる。（教室）